秋の全国交通安全運動が実施されます

《運動期間》

9月21日㈪～30日㈬ の10日間

日没が早まり、通勤・通学や買い物など、外出する時間帯が薄暗くなってくる季節です。歩行者は反射材を着用し、ドライバーは早めのライト点灯を心がけ、薄暮・夜間の交通事故防止に努めましょう。

□ドライバーの皆さんへ

歩行者や自転車を見落としやすくなる夕暮れから夜間にかけての交通事故を防ぐために「スピードダウン」と「安全確認」を徹底しましょう。また、横断歩道近くでは速度を落とし、道路を横断する歩行者や自転車がいないかをよく確認しましょう。

□歩行者・自転車の皆さんへ

自分から見えていても、車のドライバーからはあなたが見えていないかもしれません。明るい色の服装や反射材を身に付けて、自分の存在を目立たせましょう。

また、令和８年４月から自転車の交通違反にも「交通反則通告制度」が適用されました。交通ルールをしっかりと守り、安全運転に努めましょう。

〈自転車安全利用五則〉

1. 車道が原則、左側を通行、歩道は例外、歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守って
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用

名寄警察署 TEL01654・2・0110

こちら警察署

秋のヒグマとの事故を防ぐために

9月から10月頃は、ヒグマは冬眠の準備で餌を求めて活動が活発になります。ヒグマを市街地に寄せ付けないためにするべきことや、秋のキノコ採りなどで野山に入る際に心がけることなど、一人ひとりが出来ることを行って、ヒグマとの事故を防ぎましょう。

○複数人で行動し、音や会話で人の存在をヒグマに知らせましょう。

○薄暗い時間帯の行動は避け、ヒグマの出没情報を確認しましょう。

○ゴミは放置せず、持ち帰りましょう。ヒグマは一度ゴミの味を覚えると、それを目当てにゴミ捨て場などに出没するようになります。

○フンや足跡、食べた跡を見つけたらすぐに引き返しましょう。

○万が一、ヒグマに遭遇した場合は、逃げたり、騒いだりせず、落ち着いて行動しましょう。

消防署だより

毎年9月1日は【防災の日】です！

「防災の日」は、関東大震災の教訓を踏まえ、国民の防災意識を高めることを目的に制定されました。近年は台風や豪雨、土砂災害などが多発し、災害が大規模化する傾向にあります。

ご家庭でもできる取り組みとして、非常用品や備蓄食料の確認・更新、家具の固定、避難場所や連絡方法を確認するなどがあります。９月１日を「家族防災の日」として、災害への備えについて話し合い、日頃から防災を心掛けましょう。

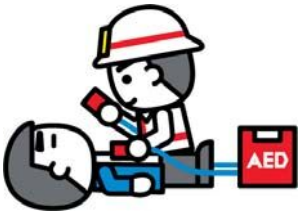
毎年9月9日は【救急の日】です！

「救急の日」を含む１週間は「救急医療週間」と定められており、救急医療や救急業務への理解を深める期間として、全国各地で普及啓発活動が行われます。

美深町では、出動できる救急車や救急隊員の数が限られています。救急車を必要としている方のもとへ一刻も早く到着できるよう、救急車の適正な利用と、ご理解ご協力をお願いします。

また、救急車が到着するまでの間、その場に居合わせた人が行う応急手当が大切な命を救うことがあります。美深消防署では、心肺蘇生法やＡＥＤの使い方、けがの手当てなど学ぶ応急手当講習を実施しています。

もしものときに落ち着いて行動するための第一歩として、講習を受けてみませんか。



美深消防署
TEL・防 2・1136